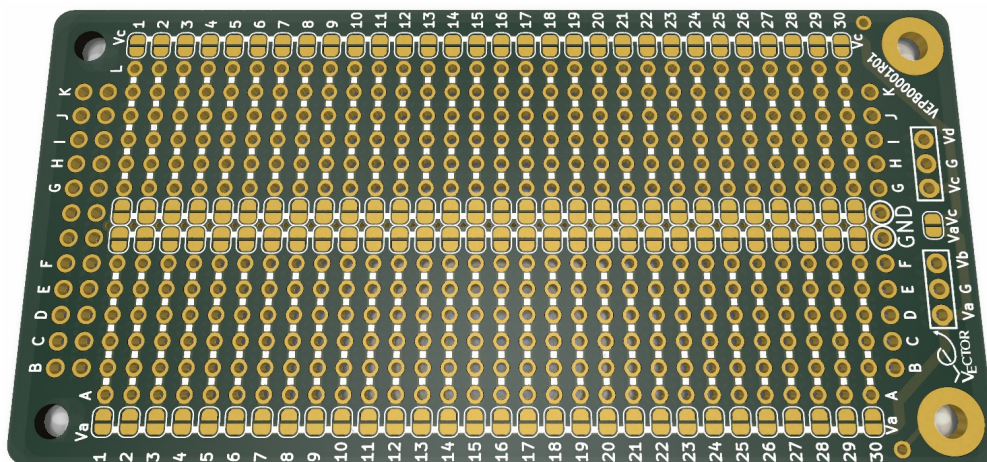




特長

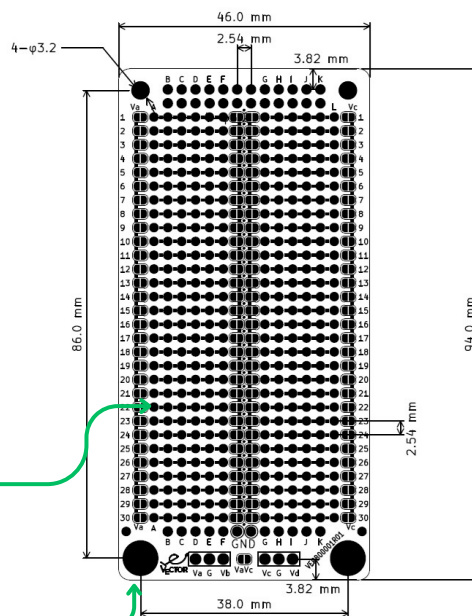
- 差し込みブレッドボードと同じ配線パターンを採用しており、試作からそのまま回路を移植可能
- 片面にGNDベタ面を配置し、電源ノイズ耐性を向上
- 両側・両面合わせて4系統の独立電源ラインを装備し、多様な電源構成に対応
- 60本の平行ラインの両端に半田ジャンパパターンを用意し、電源やGNDへの接続が容易
- 電源用スルーホールおよび基板両端の汎用スルーホールに1.2mm径の大きめ穴を採用し、太い電線やコネクタにも対応
- 部品面・配線面の使い分けが自由で、両面実装が可能

仕様

基材	FR-4(ガラスエポキシ)
基板厚	1.6mm
スルーホール	φ1mm(入出力用φ1.2mm)
層数	2層(両面板)
銅箔厚	1oz 35μm
基板仕上げ	ENIG(金フラッシュ)
基板サイズ	94mm×46mm

取付穴4か所を除いて基板のすべての部品挿入穴(スルーホール)の中心は縦横2.54mmピッチの格子の位置に乗っています

取付穴4か所の中心は2.54mmピッチの格子上にはありませんが、中心が格子位置に近いので2.54mmピッチユニバーサルボードに開けた取付穴間をスペーサなどで固定することができます。



基板寸法図

表面

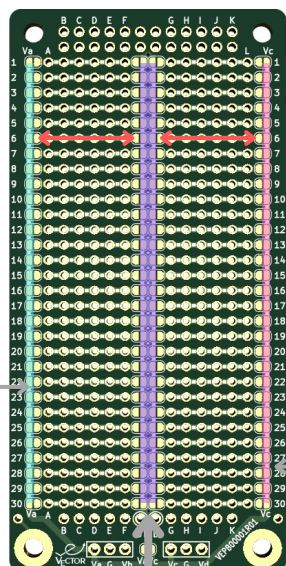
横ライン


一般的なブレッドボードと同様の配線です。スルーホール横方向A～F、G～Lは基板パターンで接続されています

Va電源ライン

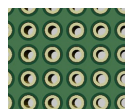
Vc電源ライン

GNDライン



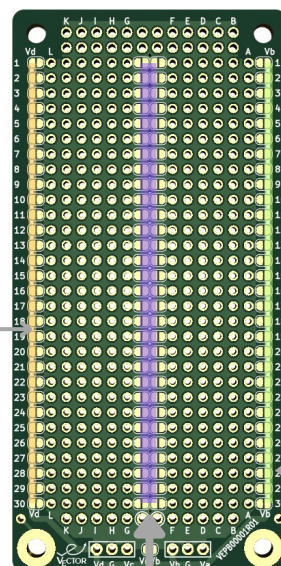
裏面

GNDのベタパターンになっています。



Vd電源ライン

Vb電源ライン



電源入力部



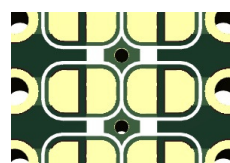
外部からVa～Vd電源ラインに接続します。スルーホールはφ1.2mmです。

電源接続パッド



VdとVb電源ライン、VaとVc電源ラインをショートして電源ラインを共通にできます。

GND接続パッド



GNDと横ラインをショートして接続します。表裏どちらからでも接続できます。

電源接続パッド



電源ラインと横ラインをショートして接続します。表と裏で接続電源ラインが異なります。

入出力接続部



上下に配置されている入出力接続用のスルーホールは穴径がφ1.2mmあり、太い配線やコネクタの実装がしやすくなっています。入出力接続部のスルーホールは穴間が非接続で独立しています。

注意!

以下の接続をしないように注意してください!!

1つの横ラインに2種類以上の電源を接続 ×NG

1つの横ラインに電源とGNDを接続 ×NG

電源やGNDが短絡して故障、事故の原因になります。

部品実装用の穴は表裏がスルーホールで全て接続されています。

(Va～Vd電源ラインの短絡パッドは表裏で分離しています)